

霞ヶ浦環境科学センターにおける環境学習事業等について

ENVIRONMENTAL EDUCATION PROJECT ETC. AT KASUMIGaura ENVIRONMENTAL SCIENCE CENTER

茨城県霞ヶ浦環境科学センター
Ibaraki Kasumigaura Environmental Science Center, Ibaraki prefectural Government, Japan

茨城県霞ヶ浦環境科学センターでは、小学生や中学生を中心に、霞ヶ浦をはじめ県内の環境について楽しく学びながら学習し、身の回りの環境を大切にすることを育むことができるよう、霞ヶ浦環境科学センターの展示室等を活用した体験型の環境学習や、霞ヶ浦の湖上において、直接霞ヶ浦を体感できる学習の取り組みを行っている。また、霞ヶ浦周辺の自然観察会や野外講座等、幅広い年代が参加できる環境学習事業を実施するなど、霞ヶ浦を身近に感じることのできる機会の提供を行っている。

At Ibaraki Kasumigaura Environmental Science Center, we provide various environmental learning opportunities so that many people can be familiar with Lake Kasumigaura, other lakes and rivers, and cultivate a mind to care for water environment. In environmental learning, we are carrying out learning on ship, and observing fish and plants, etc. so that we can feel Lake Kasumigaura and the surrounding nature familiar with us.

霞ヶ浦湖上体験スクール(茨城県森林湖沼環境税活用事業)

次世代を担う県内の小中学生を主な対象に、湖沼や河川の大切さや水環境への理解を深めるため、実際に湖上に出て霞ヶ浦の水質調査やプランクトンの観察などの環境学習と霞ヶ浦周辺の浄水場や下水道事務所などの水環境関連施設の見学を組み合わせた体験型環境学習を実施する。

当センターでは、展示室見学のほか、以下の3つのコースから1つを選択して学習する。

- ①野外観察コース: 魚、動物・植物プランクトン、霞ヶ浦展望、野鳥、水辺の植物について野外で観察する。
- ②水質調査コース: 霞ヶ浦の水・川の水・生活排水モデルの水について、透視度やCOD等を調べる。
- ③プランクトン観察コース: 霞ヶ浦に生息する動物・植物プランクトンについて顕微鏡を使って観察する。

湖上体験スクールに参加した小中学生を対象に参加前と参加後にアンケートを実施。

以下の項目で意識に大きな変化が見られた。

Q 霞ヶ浦に親しみを感ずるか	81%→94% (13P↗)
Q あなたも霞ヶ浦や身近な川の水を汚していると思いますか	36%→68% (32P↗)
Q それらの水を汚さないために自分でする方法がわかりますか	59%→74% (19P↗)
Q それらの水を汚さないための行動をしていますか	35%→48% (13P↗)

※アンケート回答者数 1,523人(ランダムに抽出)

※質問項目に対し「そう思う」「どちらかというと思う」と回答した割合

<平成29年度実績>
実施回数: 311回
参加人数: 9,715人



Environmental education on ship



Environmental education at IKESC



霞ヶ浦自然観察会

霞ヶ浦とその流域の自然とともに生きる魚類や植物、鳥類、昆虫など霞ヶ浦が育む豊かな自然や生き物に直接触れ、霞ヶ浦への関心や親しみを深めるための野外観察会を実施する。

<平成29年度実績>
実施回数: 11回
参加人数: 402人



Study tours of nature observation, e.g., fish, insects and wild-birds in Kasumigaura



霞ヶ浦出前講座

地域住民、自治体、教育関係機関からの希望に応じて、学校や公民館、水辺などの学習場所に講師を派遣し、水質調査、プランクトン・魚類・植物の観察、河川学習等を実施する。

<平成29年度実績>
実施回数: 42回
参加人数: 2,001人



Visiting lectures



霞ヶ浦学講座

生活、産業、趣味、スポーツなど霞ヶ浦に関わる諸現象をあえて「霞ヶ浦学」と捉え、講座を通して「霞ヶ浦学」としての体系化、人材育成を目指し、霞ヶ浦への総合的な理解を深める。

<平成29年度実績>
実施回数: 17回
参加人数: 678人



Synthetic study of Lake Kasumigaura, quality of water, history, water utilization, and industry



市民活動との連携・支援

交流サロン事業

市民による水質浄化活動や環境保全活動の輪を広げるオープンスペースを運営。水環境や自然とのふれあいを促すイベントも開催。



Salon for citizens' interchange

機材の貸出し

市民団体等が行う環境保全活動や環境学習活動を支援するための各種機材の貸出し



Lending equipments for environmental conservation activities to citizen groups

水質浄化運動促進事業

霞ヶ浦に流入する河川の上流から下流まで連携して水質浄化に取り組めるよう、住民と行政等が一体となった浄化運動の仕組みづくりを推進する。



The Lake Kasumigaura and Lake Kitaura region clean-up grand operation

パートナー活動

県民から募集したボランティアとの協働体制でセンター事業を実施。
◆環境保全活動を行う人材の育成
◆市民的な視点からの柔軟な事業運営



Volunteers participating in the activities of the IKESC

情報・交流

情報の提供

◆広報誌等による情報発信
要覧・年報の発行、サポーターへのイベント告知



Provision of information by the annual report

◆センターホームページ、SNSによる広報
センターイベントの情報や、研究成果、市民団体や市町村との連携情報などを発信

- ・センターTwitterアカウント
霞ヶ浦応援団 ~目指せ! 泳げる霞ヶ浦 ID @kasumigaura12
- ・センターホームページ
<http://www.pref.ibaraki.jp/soshiki/seikatsukankyo/kasumigauraesc/>



QR code

交流促進事業

水質、里山保全に取り組む市民団体、環境学習に取り組む学校等の活動発表の場を提供



Promotion of interchange



Provision of information by SNS



Provision of information by Website



第17回世界湖沼会議(いばらき霞ヶ浦2018)

●問合せ先 茨城県霞ヶ浦環境科学センター

電話 029-828-0960

mail kasumigaura@pref.ibaraki.lg.jp